



▲ 勝連城跡

勝連城跡

(美しい日本の歴史的風土100選)

古都保存に関する理念の普及啓発と歴史的風土の次世代への継承、地域の観光振興などを目的として「美しい日本の歴史的風土100選」が実施され、全国から推薦された698件の応募の中から、世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」のひとつである「勝連城跡」が特別枠として選定され、世界遺産勝連城跡休憩所にて5月9日に選定証の掲示式が行われました。

平和の尊さを伝える「慰靈の日」

6月23日は「慰靈の日」です。沖縄戦が年ごとに忘れ去られていることの反省と、世界の恒久平和への希求、戦没者の靈を慰める日として、糸満市の平和祈念公園にて「沖縄戦戦没者追悼式」が行われるほか、各地で慰靈祭や平和教育が行われています。

絵本で平和の尊さを伝える

元教員の兼城賢栄さん（高江洲在）は、沖縄国際大学で起こった米軍ヘリ墜落事故を題材にした絵本「静かな夜をかえして」を自費出版。4月11日、平和教育で役立ててほしいと、市内小学校と市立図書館へ寄贈してくれました。



戦後最大の米軍機事故

1959年6月30日、米軍のF100戦闘機が宮森小に墜落、児童11人を含む17人が死亡、200人を超す負傷者がいる大惨事。戦後最大の事故となった。

「春の叙勲」 「危険業務従事者叙勲」 に市内から6人の方々が受章

平成19年 春の叙勲・危険業務従事者叙勲

政府は、4月13日に「危険業務従事者叙勲」受章者を、4月29日に「春の叙勲」受章者を発表しました。市内からは、長年にわたり各分野で活躍、貢献された次の6人の方々が受章されました。（順不同・敬称略）

春の叙勲



うえはら きこ
上原 記子

【瑞宝単光章】
児童福祉功労。社会福祉法人文光福祉会理事長



かよう そうきち
嘉陽 宗吉

【旭日小綬章】
地方自治功労。元県議会議員



くわくとう しんたく
嶽當 貞徳

【旭日双光章】
地方自治功労。元勝連町長



てるや しのぶ
照屋 守謹

【旭日双光章】
地方自治功労。元与那城町議会議員

危険業務従事者叙勲



ざきみ しげる
座喜味 繁

【瑞宝双光章】
警察功労。元県警視



よしだ みつる
義田 充

【瑞宝単光章】
警察功労。元県警部